

京都市考古資料館特別展示

世界遺産を

Dig Up
World
Heritage

掘る！

大

【期間】平成28年7月9日(土)－11月27日(日)

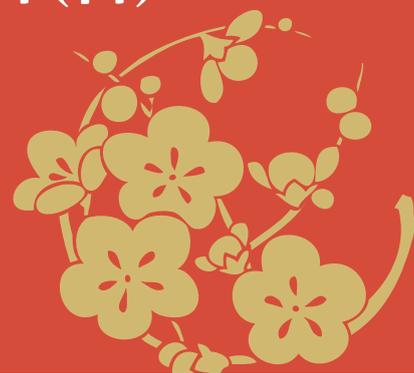
【場所】京都市考古資料館 1階特別展示コーナー

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌平日)

【開館時間】午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【入館料】無料

【主催】京都市 【共催】公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所



世界遺産を

掘る！

Dig Up
World
Heritage

平成28年7月9日(土)～

11月27日(日)

平成6年(1994)、京都市・宇治市・津市の17箇所の寺社・城郭が、「古都京都の文化財」としてユネスコの世界遺産(文化遺産)に登録されました。世界遺産となった寺社・城郭は、近年ますます多くの観光客を迎えています。

一方、これらの寺社・城郭では、史跡整備事業や防災工事などの機会に多数の発掘調査が行われ、古代から近代にいたる建物・庭園の移り変わりが明らかになるとともに、さまざまな遺物が出土しています。

今回の展示では、京都市内の寺社・城郭はもとより、宇治市の平等院、大津市の延暦寺・坂本里坊の調査成果や出土遺物を陳列することで、普通の観光案内とは異なる考古学的な調査・研究の視点から、世界遺産「古都京都の文化財」を紹介いたします。

皆様のご来館をお待ちしています。

大

展示内容の一部

- 上賀茂神社(賀茂別雷神社)と植物園北遺跡
- 下鴨神社(賀茂御祖神社)神宮寺の調査
- 東寺(教王護国寺)築地塀はぎ取りパネル
- 仁和寺の緑釉軒丸瓦・軒平瓦
- 醍醐寺三宝院庭園の調査・栢ノ杜遺跡の風鐸
- 天龍寺旧境内の陶磁器・瓦
- 金閣寺(鹿苑寺)の修羅原寸パネル
- 銀閣寺(慈照寺)庫裏の調査
- 西本願寺(本願寺)庭園の調査
- 二条城 行幸御殿の陶磁器
- 延暦寺・坂本里坊の調査と出土遺物
- 平等院の調査と出土遺物



緑釉軒丸瓦・軒平瓦 (仁和寺出土 平安時代)

京都市考古資料館

京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町265-1
交通/市バス: 「今出川大宮」下車すぐ「堀川今出川」下車西へ2分

TEL: 075-432-3245 FAX: 075-431-3307
<http://www.kyoto-arc.or.jp/museum>

